



平成30年10月4日

株式会社 中国銀行

【地方創生】 購入型クラウドファンディングを活用した取引先支援について

当行では、クラウドファンディングサービスを提供している業務提携先の株式会社マクアケ（代表取締役社長 中山 亮太郎）と連携して、株式会社津山銘木（代表取締役 山本 洋介）が取組む、「天然木のあたたかみを感じるカッティングボード」プロジェクトの組成を支援しましたので、お知らせします。

当行では、今後も地域の魅力ある資源・商品を全国に広くPRする機会を通じて、地域と連携した地方創生の取組みを一層進めてまいります。

<プロジェクトの概要>

事業者	株式会社津山銘木（津山市一方221-9）
目標金額	250,000円
プロジェクト名	天然木のあたたかみを感じるカッティングボード
対象事業	カッティングボード（新ブランド「T-KRAFT」）製造
募集期間	平成30年10月4日（木）～平成30年11月15日（木） 18時
出資者への返礼品	支援金額（5,443円～13,608円）に応じて、美作産の木材を活用し、2年の自然乾燥を施した高品質なカッティングボードを10%オフの価格にて1～2個提供する。

本ファンドの概要やお申込については、株式会社マクアケのプロジェクトページ（<https://www.makuake.com/project/t-kraft/>）をご参照ください。

<事業概要>

株式会社津山銘木は津山市で昭和47年に創業した銘木（建材、銘木製家具等）販売店です。

建築様式の変化にともない銘木の需要が減少する中、「本物の」木のぬくもりを一般消費者の方に広めたいとの強い思いから低価格帯の木工品小物を扱う新ブランド「T-KRAFT」を立ち上げました。今回のカッティングボードは記念すべき新ブランドの第一弾の製品です。

今回のクラウドファンディングにより、新ブランド「T-KRAFT」を全国へ発信していきます。

以 上